

## ボランティアに参加して

商業科2年 小林 彩

3月11日に起きたマグネチュード9.0の大震災。私たち茨城県民もその被災者となった。水や電気・ガスなどが止まり、いつも通りにすごしていた生活が、一瞬にして壊れた。その被災から約50日後。私のクラスで全日ホームルームをボランティアとして参加することになり、北茨城の磯原へと出向いた。

ボランティア当日は、瓦の撤去を中心に行った。現地にはまだまだ作業が進んでおらず、いくつかのグループに分かれて作業をした。磯原のボランティア団体の人数が足りていないように感じたので、手伝いに行けてよかったと思った。実際に被災地に行ってみて想像以上の被害の大きさと、予想以上の瓦の重さにビックリした。今後の人生の中でも、良い体験になった。

今、高校生会の中でも今回のような話が出ていて、皆にもっと被災の大きさを分かってもらえたらと思っている。